

荒尾精 あらい せい 支那浪人。安政五年一月尾張國生れ、明治二十九年十月二十日没（八六一才）。講義行、幼名一太郎。號東方齋、耕雲。東京外國語學校中退、陸軍教導團を経て、明治十五年陸軍士官學校卒。（二十三年日清貿易研究所を興し、京方小太郎、石川伍一等を養成した。）二十六年大尉で豫備役にたり、日清戦争後紳商協會設立のため渡臺、臺北で病歿。

著書「対清意見」(明治二十七年十月十六日博文館)、「対清辨妄」(對清意見ニ關スル疑問ニ答フ)、「(明治二十八年二月十五日京都・合書館)等。小山一朗編著「東亞先覺荒尾精」(昭和十二年十月二十一日東京同文會)、佐藤拓石著「興(亞)の先覺者荒尾精」(昭和十六年四月二十日繪書房「興亞人物傳叢書」)等がある。

